



2005年度第6号



やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校
理事会通信

2005年10月1日

補習校システム化推進委員会よりの報告

昨年度よりネットワーク（Webとメール）を使ったシステム構築の検討を行ってまいりました。学校と保護者のコミュニケーション及び事務局での作業効率化を考え、生徒及び保護者のデータベース・システム構築が進んでいます。技術面および運用の面から検討を行うため、この度ボランティアを募り「システム化推進委員会」を発足させました。現在の予定では今年中に一部システムを開始させ、保護者の方に使っていただく予定です。今回のシステム運用の概要は、各保護者にユーザーIDとパスワードの配布を、個人の情報（住所、電話番号、メールアドレス、緊急連絡先など）をWeb画面を通して各人でアップデートしてもらい、メールを登録した保護者には担任の先生から同報送信メールにてお知らせを通知できる様にする、校舎または全校単位でメールによる緊急の連絡を行なえる様にする、の4点です。

年度の始めに保護者の方が記入している緊急インフォメーションカードを提出する方式から個人がシステムに入力していただく方法へ移行し、配布や回収そして事務局での入力作業を軽減させる事を目指しています。しかし、オンラインで情報を入力することに不安のある方やアクセスのできない方を考慮し、今までの方法も残す予定です。このシステムにより住所変更や緊急連絡先の変更があった場合、各個人が即座にオンラインで入力することが出来、常に最新の情報を学校側が把握できる様になります。

システム化推進委員会のボランティアに参加していただける方は是非、下記のメールにご連絡ください。またご質問等ありましたらメールにてお問い合わせ下さい。システム化推進委員会のメンバー（敬称略）=委員長：長岡泰彦（理事）、委員：太田（保護者）、池田貴志（保護者）、歯黒成人（保護者）、菅野 SF 小教頭、青柳事務局長、岩田事務局長補佐。メール：support@sfjlc.com
システム化推進委員会委員長 長岡泰彦

校歌 CD を作成します！

本補習校の校歌は1989年、創立20周年を記念して制定されました。当時の補習校生徒一同作詞、中村八大さん作曲です。「学校便覧」の表紙裏面に歌詞と楽譜がありますのでぜひご覧ください。曲も歌詞も心に残る素晴らしいものです。主に卒業式などの式典のとき歌われ、子どもたちもそれに向けて練習をしますが、残念ながら、よいお手本が無くせっかくのよさが伝わらない、という状況でした。また、現在のお手本はカセットテープに収められており、毎年同じものを繰り返し使うため、音の劣化も無視できない状態です。そこで、岩崎校長先生、夏越教頭先生をはじめ先生方のご発案により、理事会ではこのたび、松波理事を中心として「校歌 CD 作成」プロジェクトを進めることにしました。今年度末の卒業式では素晴らしい音質の CD と一緒に子どもたちの元気な歌声が聞けるものと期待しています。ご関心のある保護者の方は、松波理事 chiharu_usa@hotmail.com に10月8日までにお問い合わせください。

校務委員長 安俊弘

小学部 SF 校図書バーコード化

7月初めに本格的に活動を開始した SF 校バーコード化推進委員会は、各方面からのご協力と委員の方々の素晴らしい活躍により10月1日より待望の新図書コーナーを開架するに至りました。これによりバーコード化推進委員会はバーコード化運営委員会と改称し図書委員会との連携のもと、児童達によりよい読書環境を提供すべく活動していく予定です。今後の主な活動予定として、新図書システム導入後の指導、マニュアル整備 補習校公認となった図書システム保有に係わる諸手続きの確認 補習校全蔵書一括管理に向けた検討 等があります。

また、この場を借りて新図書システム導入の為ご尽力くださった以下の方々に厚く御礼申し上げたいと思います。本当に有難うございました。そしてこれからも宜しくお願い致します。長岡理事、北野理事、高橋図書委員長、安正恵様、ミッチェル祥子様、大山知子様、ドガティ景子様、ローディ由梨絵様、渡部美香様、バルク路子様、唐崎建二様、（順不同）図書委員の皆様、そして図書コーナーでボランティアして下さった保護者の方々。
バーコード化推進委員会委員長 喜多俊幸

将来像委員会アンケート

かねてより「やまなみ」、保護者会だよりなどで報告していますが、補習校の将来像を検討する委員会が活動をしています。今までは主に情報収集の活動をしていました。その結果補習校の児童生徒数減少の理由の一つには日本から企業派遣の駐在員の数が2000年頃をピークに年々減少していることがわかりましたが、一方在留届などによると Bay Area の日本人自体は増えているらしく取りこぼしがありそうです。

ただ理由は何であるにしても、学校としては様々な家庭のニーズを満たすことのできる魅力あるプログラムを作っていくのが一番大切だと認識を新たにしました。そこで皆さんの意見をくみ上げるべく広くアンケートをお願いいたしました。

今日ご提出のアンケートは委員会で全部読み、これからの議論の貴重な材料とします。また、バイリンガルの家庭にも配慮し、英語の用紙を用意しましたのでご利用下さい。http://www.sfjlc-hogoshakai.org/survey.pdf また FAX (206-202-4175)、電子メール shourazou@sfjlc-hogoshakai.org でもご意見をお寄せ下さい。また、委員会のメンバーにも気軽にお声をおかけ下さい。メンバーは（敬称略）理事会から加地匡純、北野幸正、宮岡久泰、事務局から青柳伸之、保護者会から村山斉、前田多恵子、土井ちかげ、独古あつこ、武田かおりです。

その意見をふまえ10月中にある程度の対策案をまとめ、10月20日の理事会で検討していただきます。その後11月5日に SF 校、11月19日に SJ 校で更に皆様のご意見を問う会を持つ予定です。

理事長への最終答申は12月8日ですので、皆様の素早いフィードバックをお願いいたします。

将来像委員会委員長 村山斉

小学部理事学校訪問

9月17日に加地、鶴下、安各理事が小学部 SJ 校を、9月24日に喜多、北野、佐藤、安各理事が小学部 SF 校を、それぞれ訪問しました。6校時の授業（3年生から6年生）を参観し、さらに下校の様子を観察した後、午後4時より45分程度先生方との懇談会が持たれました。懇談会では、まず岩崎学校長、夏越、菅野各教頭より、学校運営の基本方針・状況について概要説明が、続いて各主任より、生徒指導の状況、教員研修の概要について説明がありました。その後、懇談に移りました。

先生方から、勤務・手当での改善、保護者との個別面談の充実、定員超過となっている学級への対策、クラス教材費の充実、警備員の改善、という点が指摘されました。

これらの点に対して理事から次のような見解が述べられました。

については、厳しい財政状況の中で限られた財源をどのように公平に分配するかということについて、現在のシステムにいろいろ改善すべき点があることは理事会でも認識しており鋭意検討中です。

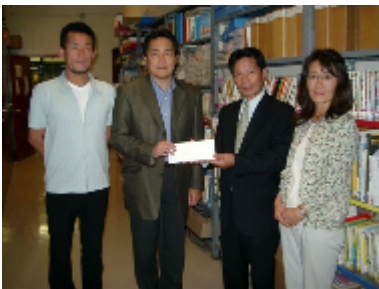
については、教育にかかわることであり、よい解決策がないか、まず校長先生、教頭先生にご検討をお願いします。解決策実施の上で予算措置が必要となった場合、理事会で検討します。たとえば、面談を充実させるために下校時間を変更する場合、日課表との関係で検討が必要ですが、それは校長先生がご判断される部分です。

については、現場で必要な教材にかかる費用などすでに予算措置が講じられていますが、さらに必要と感じることがあれば、まず教頭先生に提案し話し合ってください。教頭先生から現場のご要望を理事会に提案していただければ、ほかとのバランスも考慮の上検討されることとなります。

については、昨年度理事会において、現在は外注している警備員の職務を本校職員が直接行う方向で抜本的に再検討すべし、ということが合意されていますので、今年度何らかの対策を実行に移すべく検討を進めているところです。

校務委員長 安俊弘

KPMGより寄付金



書委員長)

KPMG様より、図書システムのバーコード化に役立てて欲しいとの希望で、\$3000の寄付金を頂きました。厚く御礼申し上げます。

(写真左より：喜多理事、北野理事 [KPMG勤務]、岩崎校長、高橋図書委員長)

人事異動

退職 小S J 教員 藤村ゆみ子 (10月1日付)

採用 小S J 教員 ニルソン香織 (10月1日付)

退職 中・高S J 用務員 長岡真理 (9月17日付)

採用 中・高S J 用務員 吉沢真富香 (9月24日付)

事務局よりお知らせ

10月、11月の主な行事予定

| 月 | 日 | 行事予定 |
|----|----|-----------------|
| 10 | 1 | 前期終業 |
| 10 | 8 | 後期始業 |
| 10 | 22 | 授業参観・個別懇談(中・高部) |
| 11 | 5 | 授業参観・個別懇談(小学部) |
| 11 | 19 | 後期中間テスト(中・高部) |
| 11 | 26 | サンクスギビング休暇 |

イヤブックス写真撮影予定日

| 月日 | 対象 |
|-------|------------------------------------------------------------|
| 10/1 | 午前 小S J 校(1, 2年生個人写真、教職員集合写真、校長、教頭、各クラス担任、専科、看護、事務、用務個人写真) |
| | 午後 中・高S J 校(全員) |
| 10/8 | 午前 小S F 校(1年~2年2組個人写真、教頭、各クラス担任、専科、看護、事務、用務個人写真) |
| | 午後 中・高S F 校(全員) |
| 10/15 | 小S J 校(3~6年生個人写真、卒業生集合写真) |
| 10/22 | 小S F 校(2年3組~6年生個人写真、卒業生集合写真、教職員集合写真、校長) |

平成18年度高等部生徒募集について

下記日程で説明会、オープンスクールを開催します。

10月8日 第1回保護者説明会(本校保護者向け)
オープンスクール(SF、SJ)

10月15日 第2回保護者説明会(一般応募者向け)
オープンスクール(SF、SJ)
SJ校中学三年生への説明会

10月29日 SF校中学三年生への説明会

12月3日 第3回保護者説明会(SF、SJ)

12月10日~1月25日 願書提出期間

新事務局員からのご挨拶

この度、本校事務局に勤務させていただくことになりました、守谷千佳子です。皆様のご指導をいただきながら頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人：浅尾一郎

San Francisco Japanese Language Class, Inc.

760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール：理事会・事務局 office@sfjlc.com、学校 sfjlc@msn.com
ホームページ：http://sfjlc.com

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2005 All rights reserved.